

オニックス ホームニュース

新年度も安全に！ 歩行者優先活動

4月11日、JR大府駅西口周辺道路で、交通安全啓発活動『歩行者優先活動』が実施された。主催するのは『安全環境推進グループ(きざはし)』。2019年、交通安全、防災、など地域に貢献したいという思いで活動をスタート。交通事故で子どもの被害者が多いのでドライバーの意識を変えてほしいと、月1回交通立哨を行っている。この活動はドライバーに対し信号のない横断歩道で歩行者を見かけた場合、必ず一時停止するよう呼びかけるもの。JR大府駅西口の横断歩道は朝7時



半からの30分の間に200名もの横断者がいる。

この日はメンバーの他、東海警察署員や人間環境大学大府キャンパスの学生ボランティアらおよそ20名が参加。歩行者には「おはようございます！」止まってくれたドライバーには「ありがとうございます！」と笑顔で挨拶をした。東海警察署員からは「誰もがいつ加害者になるかもしれない、被

害者になるかも知れない。運転者も歩行者もお互い優しい心をもみましょう。」と挨拶があった。人間環境大学からは、ボランティアサークルや大学の授業カリキュラムで社会貢献活



動に取り組み11名が参加。「おはよう」と返事を返してくれると嬉しい」「朝は苦手だけどやってみたと楽しくなってきた」「自分は現在自動車学校に通っていて仮免中。今までは歩行者側だけど、運転側になったらきちんと止まって道路を譲ってあげたい。」「地元は十字路が多く、自転車などで急ぐ時もあるが必ず止まるよう意識している」など、様々な声を聞かせてくれた。

『階』代表の佐々木信雄さんによると「活動を初めてから、市内では横断歩道前で停止率が上がったと言われる」とのこと、成果は着実に上がっているようだ。「しっかり挨拶ができることが、安全の第一歩。将来がある大切な子供達を守るために今後市民の皆さんと連携して誘導や挨拶運動を続けていきます。」と佐々木さんは語る。

307号
発行所
オニックスコンドー
〒474-0025
大府市中央町6-5
TEL: 46-0052
FAX: 48-5925
E-mail
onics@kba.biglobe.ne.jp